

# 理事長挨拶



(公財)島根県生活衛生営業指導センター

理事長 福代 一成

当センターは「生活衛生関係営業の運営の適正化及び進行に関する法律」(略：生活衛生法)に基づき昭和59年4月1日に知事の指定を受け、今年で創立40周年を迎えました。

これまでの40年間、皆様のご支援とご協力のもと、生活衛生業界の発展と、地域の生活衛生環境を守り、事業者の皆様が安心して営業できる環境を整えるために、日々努力を重ねて参りました。

本日、こうして40周年を迎えることができたのも、ひとえに、組合の皆様、関係者の方々の多大なるご尽力の賜物であります。

センターは地域の公衆衛生を守り、住民の皆様が安心して生活できる環境を提供するという使命を持ってスタートしました。

最近では、食品衛生の向上、感染症予防の徹底、環境衛生の維持など、多岐にわたる分野での活動をして参りました。

センターが地域に根ざし、信頼される存在であり続けるためには、今後も変わらぬ努力が必要です。

新しい時代に合わせた衛生管理の推進、デジタル技術の導入、さらには地球環境問題への対応など、新たな課題にも積極的に取り組んでまいります。

日本経済は、バブルの崩壊とともに失われた30年と言われる経済の低迷に見舞われ、やっと抜け出したと思われた時に、新型コロナウイルス感染症の蔓延によりあらゆる社会活動が停滞しました。

各組合のもつ団結力と行政・公庫様等、関係機関の皆様と綿密に連携することにより日常生活に欠くことができない、様々なサービスを提供する生活衛生業のもつ社会的な機能を何とか維持することが出来ました。

これからの10年、20年先を見据え、さらに皆様にとって身近で頼りになる存在であり続けることを目指してまいります。

引き続き、ご指導とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

最後になりますが、これまでの歩みを振り返るとともに、これからの未来に向けて、私たちは引き続き皆様と手を取り合い、より一層の努力を重ねていく所存です。今後ともご支援とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。